

2025 年 2 月

国際学部入試合格者
および保護者各位

共立女子大学国際学部

学部長 辻山 ゆき子

国際学部 入学前教育講座について（お知らせ）

このたびは、共立女子大学国際学部への合格おめでとうございます。さて、本学部では、すでにホームページやオープンキャンパス、入学案内などで広報してきましたように、入学前教育講座を導入いたしております。受講は任意ですが、ぜひ積極的に受け止めて、取り組んでいただきたいと思います。

国際学部では、国際社会で活躍できる人材の育成を念頭に教育課程が組まれており、具体的にどのような専門分野の学習を行うにしても、英語力は必須です。入学後の勉学を円滑に進められるように、英語の基礎力はしっかりと身に付けてきて頂きたいと考えています。

本年度は、別紙の 3 つのメニューを用意しました。TOEIC は大学や企業で広く使われている試験であり、TOEIC 公式学習コース（OLPC）は、この TOEIC 試験の実施機関である米国 ETS が作成しており、主に読む力および聴く力を鍛えます。受講するには英検準 2 級程度以上の英語力が望まれます。KEI アドバンスは主に英文法力を強化する講座であり、進研アドの異文化・自文化理解などの要素を取り入れた英語読解教材 Global View 英語、3 種類の中から自分の学力やニーズに合ったものを選びます。申込み方法等の概要は、別紙のとおりです。教材内容や申込方法の詳細については、各受託企業の案内（電子媒体）を参照してください。

皆さんが清々しい気分で大学生活のスタートを切れますように、充実した入学準備期間を過ごされることを願っています。

2025 年度国際学部入学者の入学前教育学習メニュー

	TOEIC 公式学習コース (OLPC)	KEI アドバンス
	(Official Learning and Preparation Course)	入学前教育講座
受講科目	英語	英語
実施期間	2-3 月 入学前 4-12 月 入学後	2-3 月
実施方法	東進ビジネススクールに直接(QR から Google フォームで)申し込む。 <u>契約期間(学習期間)は約 1 年(360 日)であり、入学後も継続学習が可能。</u>	KEI アドバンス (河合塾グループ) に直接申し込む。KEI アドバンスより送付される資料をよく読み、インターネット上で学習や課題提出を行う。
費 用	¥22,000- (税込)	¥11,000- (税込)

	進研アド
	2025 年度新規の有料英語教育教材 Global View 英語
受講科目	英語 (英文読解ならびに異文化・自文化理解と世界の諸地域の基礎知識を融合)
実施期間	入学前 1-3 月
実施方法	進研アドに直接申し込む。送られてきた冊子で学習し、設問への解答はオンラインで行う。
費 用	¥25,300 (税別)

※詳細は、受託企業によるメニュー別の案内 (電子媒体) をご覧ください。

ETS(TOEIC®テスト元)が世界向けに提供・東進ビジネススクールが日本語ローカライズ
TOEIC®OLPC(Official Learning and Preparation Course)

毎年入学者の多くが学習しています



東進ビジネススクール



入学前学習講座

【TOEIC® Official Learning and Preparation Course】

ご案内

この度は、共立女子大学 国際学部の入学試験合格、おめでとうございます。

本講座は、共立女子大学 国際学部の入学者にに向けた「TOEIC®」スコアアップを通じて、
実用英語力を高める為の教材(特別価格でのご提供)です。

※「TOEIC®のテスト制作元である ETS が、世界で唯一提供するオンライン教材(OLPC)」
であり、主要女子大学やスーパーグローバル大学で活用されています。

入学前の 1 月～3 月に基礎を固め、4 月～12 月(計 1 年間)に更に上の英語力とスコアを目指して頂ける構成になっています。TOEIC®スコアは、大学在学中のみならず、特に上場企業については、就職・配属・昇進昇格・転職等の今後の一生のキャリアシーンにおいて求められることが多くなっています。

(※有名 400 社等の大手人気企業の採用意欲は高まっていますが、そのインターン応募・採用選考応募時には、ほぼ確実に TOEIC スコアが求められます)

大学入学前から準備(助走)学習をスタートし、大学生の早いタイミングで高い英語力とスコアを身に付けられることを願っております。

大学 3 年以降のインターン応募
や就活で TOEIC®は問われます

◇TOEIC®OLPC(Official Learning and Preparation Course)◇

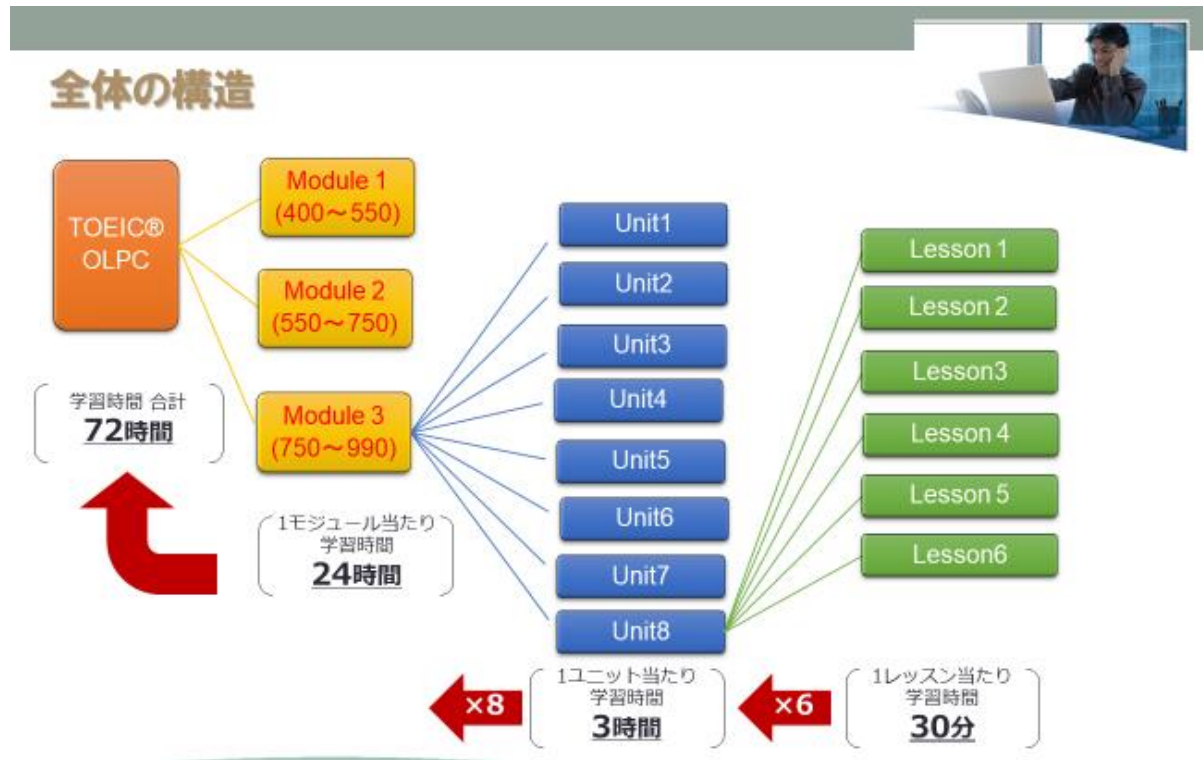
- 1.英語力別の 3 モジュールに分かれています。(入学前に主にモジュール(M)1 に取り組みます)
(M1:400～550 点・M2:550～750 点・M3:750～990 点を目標としています)
(M1:英検 3～準 2 級程度・M2:2 級程度・M3:準 1 級以上程度を目安に取り組んでみてください)
- 2.ETS のサーバーにアクセスするオンライン教材ですので、世界中のどこからでもいつでもアクセスして学習することができます。
- 3.TOEIC®のテスト元が試験を解く際の「スーパーヒント」を提示解説し、更に「模試(練習テスト)の採点＝本試験と全く同様のスコアレポート」機能も付いています。

ETS(TOEIC®テスト元)が世界向けに提供・東進ビジネススクールが日本語ローカライズ
TOEIC®OLPC(Official Learning and Preparation Course)

◇共立女子大学 国際学部 特別受講料◇

1年間(郵送するIDにログインしてから約12カ月(360日)): **22,000円(税込)** ※市販価格 37,400円

◇TOEIC®OLPC(Official Learning and Preparation Course)の全体構造◇



◇TOEIC®OLPC(Official Learning and Preparation Course)の特長◇

1. ETS(TOEIC®テスト制作元)が世界向けに発行している世界で唯一のオンライン教材
(東進ビジネススクールがローカライズ(日本語解説・日本語訳))
2. ETS による TOEIC®の「解き方」のスーパーヒントが満載
(世界唯一のオフィシャルスーパーヒント)
3. ETS による本試験と同一基準でスコアが算出される豊富な模試(練習テスト)付き
4. 入学前から入学後まで約1年間(360日)(各自ログインより)有効
5. 全体で ETS 公式問題集 4.3 冊分のオフィシャル問題量
6. レベル別モジュール(M1:400~550、M2:550~750、M3:750~990 が目標)により、
レベルに合わせて無理なく学習することが可能
(※どのモジュールからでも、何度でも学習可能)
7. 主要大学や主要女子大学の先輩が多数活用

ETS(TOEIC®テスト元)が世界向けに提供・東進ビジネススクールが日本語ローカライズ
TOEIC®OLPC(Official Learning and Preparation Course)

◇TOEIC®OLPC(Official Learning and Preparation Course)申込方法◇

1. 申込方法

下記QRコードまたはURLから申し込みを行ってください。

「オーダーコード」**2ivu4b**と入力し、受験番号/氏名/住所等の必要事項を入力ください。



<https://www.bs-toshin.net>

お申込みにあたり、以下2種類のお支払い方法を選択できます。

- ① クレジットカード
- ② 銀行・郵便局のATMでの振込み（ペイジーを利用）

※ペイジー支払いの場合は、QRコードからのお申し込み後3日を目途にお支払いください。（お申込み後すぐに支払期限や番号をお知らせするメールが届きます。）

受講料のお支払いをもってお申込完了とし、教材を発送いたします。

2. 申込期限と教材到着日(予定日)

一次・二次締切(最終締切)を設けます。（それぞれ下記予定日に申し込みご住所にお送りします）

※締切以降の申し込みは原則として受付られません。忘れずに早めにお申し込みください。

【一次締切】「推薦入試(併設校特別推薦入試を除く)の方」2024年12月21日(金)

オンライン教材(ID・マニュアル)到着予定は、1/6(月)～1/10(金)です。

【二次締切】「1・2月一般入試および併設校特別推薦入試の方」2025年2月28日(金)

オンライン教材(ID・マニュアル)到着予定は、3/10(月)～3/14(金)です。

3. オンライン教材内容に関する問い合わせ先

Tel 0422-70-2033 東進ビジネススクール OLPC係(平日10時～19時)

ETS(TOEIC®テスト元)が世界向けに提供・東進ビジネススクールが日本語ローカライズ
TOEIC®OLPC(Official Learning and Preparation Course)

◇TOEIC®OLPC(Official Learning and Preparation Course)内容確認法◇

1.紹介映像視聴(約 18 分 OLPC の学習法を分かり易く解説しています)

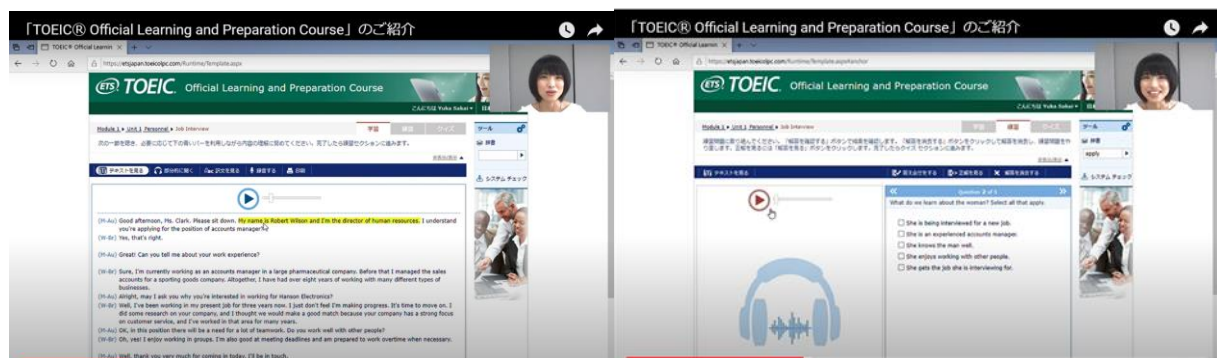
以下にアクセスすると、弊社学習アドバイザーによる紹介映像をご覧頂けます。

https://youtu.be/8zUWhl_vluA

(QRコードからも簡単にアクセスができます)



OLPC 学習法紹介映像



ETS(TOEIC®試験制作元)ならではの
「凄さ」と「学びやすさ」を体感してください

【参考】

- * TOEIC®は、Business 英語の能力証明テストであり、主に就活や昇進・配属時に必要になります。
- * TOEFL®は、Academic 英語の能力証明テストであり、主に米英等への留学時に必要になります。

河合塾グループ KEI アドバンス提供

入学前教育プログラム ご案内

この度は、共立女子大学 国際学部への合格、おめでとうございます。来春4月からの大学生活を楽しみにしていच्छると思います。

本プログラムは、共立女子大学 国際学部の入学者に向けた、高校までの履修内容を総復習するための通信教材です。入学前に本プログラムをご活用いただき、大学で学ぶための基礎づくりに取り組んでいただけましたら幸いです。大学入学後のより高度な学びに備え、入学準備期間が有意義なものとなるよう、ご家庭でもご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

開講講座・実施内容

教科プログラム 英語

(マーク式教材)

- ◆ 旧センター試験レベルの内容です。高校で学習した内容を総復習するのに最適です。
- ◆ テキストで学習し、確認問題に対する解答を解答用紙に記入（マーク）する形式です。
- ◆ テキストは3冊あり、1回あたり20講程度の構成です。全3回に分けて教材をお届けします。

【学習内容】

第1回	英語の基本 文の種類 時制 受動態 助動詞 不定詞
第2回	不定詞 動名詞 分詞 分詞構文 準動詞 関係詞
第3回	比較 仮定法 否定・語順・強調など 接続詞

【テキストサンプル】

1. 基本的な受動態
受動態の文は受動語の文に書き換えるには以下のような手順をとる。
① 目的語を主語にする。
② 動詞を (be 動詞+過去分詞) にする。
③ 動作主を動作補語は、適例 by を用いる。

例 (1) → (2)
(1) My father gave me this watch.
(2) This watch was given to me by my father.

2. 様々な形の受動態
① 進行形の受動態は be 動詞+being+過去分詞にする。
② 動詞を受ける受動語は動詞+been+過去分詞にする。
③ 完了形を含む受動態は have/has+been+過去分詞にする。

例 (1) → (2)
(1) They are building the bridge now.
(2) The bridge is being built by them now.

例 (2) → (3)
(2) We must not forget this fact.
(3) This fact must not be forgotten.

例 (3) → (4)
(3) A lot of people have read this book.
(4) This book has been read by a lot of people.

3. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) I imagine this watch has been broken by him.
(2) This watch was broken by him.

4. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) My father gave me this watch.
(2) This watch was given to me by my father.

5. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

6. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

7. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

8. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

9. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

10. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

11. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

12. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

13. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

14. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

15. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

16. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

17. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

18. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

19. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

20. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

21. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

22. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

23. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

24. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

25. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

26. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

27. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

28. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

29. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

30. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

31. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

32. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

33. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

34. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

35. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

36. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

37. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

38. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

39. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

40. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

41. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

42. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

43. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

44. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

45. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

46. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

47. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

48. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

49. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

50. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

51. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

52. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

53. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

54. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

55. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

56. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

57. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

58. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

59. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

60. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

61. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

62. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

63. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

64. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

65. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

66. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

67. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

68. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

69. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

70. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

71. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

72. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

73. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

74. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

75. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

76. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

77. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

78. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

79. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

80. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

81. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

82. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

83. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

84. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

85. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

86. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

87. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

88. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

89. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

90. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

91. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

92. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

93. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

94. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

95. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

96. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

97. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

98. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

99. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

100. 受動態の文を主語とした受動態
例 (1) → (2)
(1) This building was built in 1980.
(2) This building has been used as a library since 1980.

1 講あたり2 ページ程度で、
基本事項の復習と確認問題を
まとめています。
確認問題は 1 講につき 5 問あります。

() 内に入る適当な語句を選びなさい。

(1) This building () as a library since 1980.

a used b has used c is used d has been used

¥ 受講料

1 名 1 講座あたり： **11,000 円** (消費税込) ※受講料には教材の送料が含まれています。

📱 推奨環境

推奨環境は以下のとおりです。推奨外の環境では正しく作動しない場合がありますのでご注意ください。

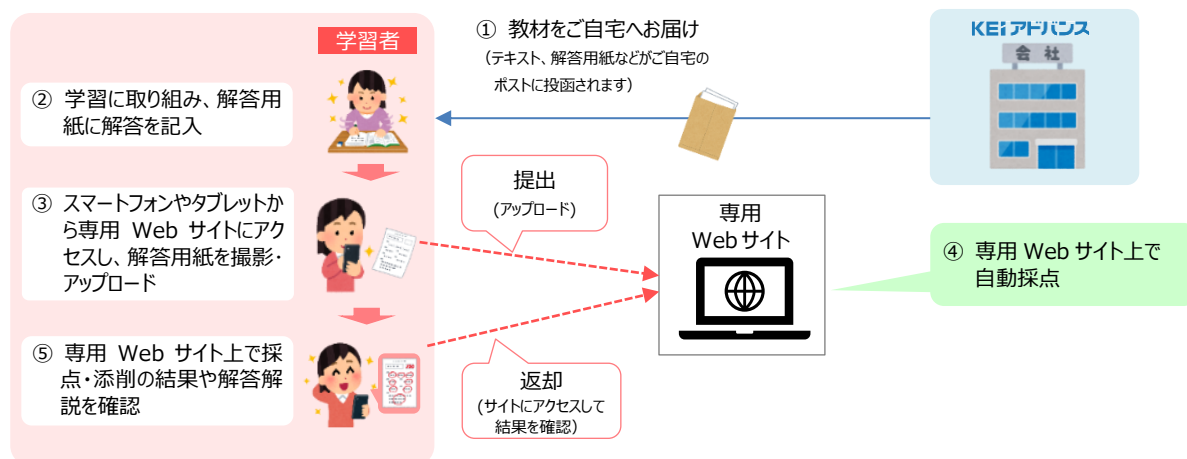
- ◆ iPhone, iPad の場合 … OS : iOS, iPadOS 16.0以降 / 対応ブラウザ : Safari
- ◆ Android の場合 …… OS : Android 12.0以降 / 対応ブラウザ : Google Chrome

* 原則としてオンラインで提出いただきますが、どうしても対応できない場合は郵送提出を受付いたします。詳細はお問い合わせください。

受講の流れ

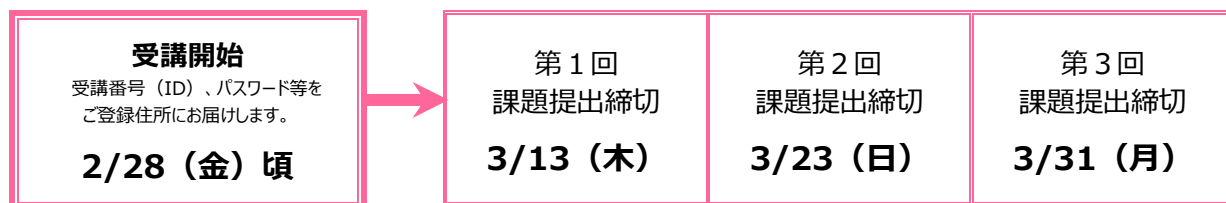
お申込みいただいた方へ、申込み締切日以降に一齐に【第1回課題】をお送りします（受講期間中、計3回のお届け）。ご自宅に到着した教材に取り組み、解答用紙を課題提出締切日までに専用 Web サイト上で提出してください。提出後*、解答解説が専用 Web サイト上で閲覧可能になりますので、必ず復習をおこなってください（提出の詳細な手順は教材送付時にご案内いたします）。

*【教科プログラム】英語は、自動採点のため提出後すぐ結果を確認することができます。



実施スケジュール

受講期間中に全部で3回の課題提出締切日を設定しています。締切までに解答が完了するよう、計画的に学習を進めてください。



* 受講番号（ID）、パスワード等のお届け日は多少前後する可能性があります。

* お申込み完了日にかかわらず、受講者 ID 等のお届けは 2/28 頃です。お申込み完了後すぐの発送ではございませんので、ご注意ください。

お申込み・お支払い締切

下記日程までにお申込み・お支払いをお願いいたします。具体的なお申込み・お支払い方法につきましては、次頁をご覧ください。

お申込み・お支払い締切 **2025 年 2 月 17 日（月） 23:59**

入金完了後のお客様都合による返品・キャンセルや、お申込み間違いによる返品並びに返金はお受けできませんのでご注意ください。

お申込み・お支払いの方法については次頁をご覧ください

❁ お申し込み方法・お支払い方法 【お申し込み・お支払締切 2025年2月17日】

必ず次頁の＜個人情報の取り扱いについて＞と＜特定商取引法に基づく表示＞および申込受付サイト内にてご案内している＜プライバシーポリシー＞＜会員規約＞＜利用規約＞をお読みいただき、ご同意の上でお申し込みください。

① 入学前教育プログラム 申込受付サイトにアクセス

パソコンまたはスマートフォンなどから下記の URL にアクセスしてください。

<https://www.kei-training.com/shop/idinfo.html?gid=ku4206>

- ☆ スマートフォン等からアクセスする際、iOS は「Safari」、Android は「ブラウザ」をご使用ください。
- ☆ 二次元コードの読み取りができる場合は、右の二次元コードをご使用ください。
- ☆ Yahoo!や Google 等の「検索」からはアクセスできません。画面上部のアドレスバーに半角小文字で URL を入力し、必ずキーボードの「Enter」を押してください。※アドレスバー右端にある虫眼鏡のマークはクリックしないでください。



② 会員情報登録

入学前教育プログラムの受講対象者の情報をフォームに入力してください。ページ下部「会員規約および個人情報の取り扱いについて」をよく読み、同意の上で、「この内容で会員登録する」ボタンを押してください。

- ☆ 本サイトで登録された個人情報は、「入学前教育プログラム」の実施にのみ使用いたします。
- ☆ 入学前教育プログラムの受講期間終了後 2 か月以内に、本サイトの退会手続き（アカウント削除）をさせていただきます。

③ 講座の選択

ホーム画面に移動後、画面左上部の Menu または をクリックし、「すべての商品」を選択してください。受講したい講座をクリックし、必要事項（学部名・学科名・入試区分名）を選択のうえ、「カートにいれる」ボタンを押してください。受講したい講座をすべてカートに入れたら、カート画面より「お支払へ進む」ボタンを押して支払い画面に進んでください。

- ☆ ご入学予定の「学部名」「学科名」、受験した際の「入試区分名」を選択してください。
- ☆ カート画面は、画面右上部にある マークまたは Cart をクリックすると表示されます。

④ 注文者及び教材お届け先の情報を入力する

「注文者情報」に教材等のお届け先住所を入力し、お支払方法の選択に進んでください。
「注文者情報」（お届け先）を入力いただく際は、受講者ご本人様の氏名（会員登録時に登録した氏名）を入力するようお願いいたします。

- ☆ 「注文者情報」（お届け先）に入力するご住所は、全 3 回の教材が受け取れる住所を入力いただきますようお願いいたします。
- ☆ 注文者情報の「会社名」には、会員登録時の「ご入学予定の大学名」が入ります。削除しないようご注意ください。
- ☆ 注文者情報やお支払画面の表示は、予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

⑤ 確認・お支払方法の選択

お支払方法を選択してください。お支払いには、クレジットカード決済またはコンビニ決済をご利用いただけます。



＜取扱クレジットカード＞
VISA ・ Master Card ・ JCB ・
AMERICAN EXPRESS ・ Diners Club



＜コンビニ決済取扱店＞
セブンイレブン ・ ローソン ・ ファミリーマート ・
ミニストップ ・ セイコーマート

- ☆ 支払い手数料は弊社が負担いたします。
- ☆ コンビニ決済を選択した場合、注文番号と受講料お支払い期限（注文番号の有効期限）が設定されます。画面の指示に従って入金を完了させてください。お支払い期限が過ぎると申込みが自動的にキャンセルされますので、お手数ですが再度お申し込みください。
- ☆ 入金完了するまで、受講申込みは確定いたしません。
- ☆ 入金完了後のお客様都合による返品・キャンセルはお受けできません。お申込み間違いによる返品並びに返金もお受けできませんのでご注意ください（返品交換に関する詳細は、次頁の＜特定商取引法に基づく表示＞をご覧ください）。

⑥ お申込み・入金完了

ご入金完了後、ご登録のメールアドレス宛に「入金確認・申込み完了メール」が送信されますので、ご確認ください。
二重に入金しないようご注意ください。

- ☆ ご入金完了後、時間が経ってもメールが届かない場合、「入力したメールアドレスが誤っている」「迷惑メールフォルダに振り分けられている」等の理由が考えられます。メールが届かず、入金ができているかどうか確認したい場合は、申込受付サイトのマイページ（注文履歴）をご確認ください。
- ☆ ご入金手続きまで完了している場合は、ご選択の決済種類によって表示は異なりますが、「準備中」「発送準備中」「発送完了」のいずれかがマイページ（注文履歴）に表示されます。

お問い合わせ先

ご質問等ございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。

河合塾グループ（株）KEI アドバンス「入学前教育プログラム 共立女子大学 国際学部」係

< TEL > 0120-520-198 <E-mail> training@keiadvanced.jp

受付時間：10:00～17:00 ＊土日祝日を除く

※お問い合わせの際は、「共立女子大学国際学部の入学前教育プログラムについて」とお知らせいただきますようお願いいたします。

※受付時間内でも電話が繋がらない場合がございますので、できるだけメールにてお問い合わせください。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

<個人情報の取り扱いについて>

『入学前教育プログラム』（以下、本プログラム）は、共立女子大学が受講を推奨しているものです。本プログラムは株式会社KEIアドバンス（以下、当社）がお客様に直接提供させていただきます。当社は、お客様がお申込み時に登録した個人情報を、当社が別途定める「個人情報保護方針」に準じ取り扱います。本プログラムにお申込みいただく際は、下記「個人情報取得同意書」の内容にご同意いただく必要がございます。

「個人情報取得同意書」

本プログラムの受講開始にあたり、『入学前教育プログラム 申込受付サイト』に個人情報の登録をお願いします。

当社は、お客様の個人情報を取得及び利用させていただくうえで以下の事項を遵守し、個人情報保護に関連する法令・規範、当社の個人情報保護方針並びに関連する内部規定を遵守し適切に利用・管理します。

つきましては、以下に掲げる事項にご閲覧後、ご同意のうえで個人情報をご入力いただきますようお願い申し上げます。

- 事業者の名称
株式会社 KEI アドバンス
- 管理者の職名及び連絡先
管理者職名：株式会社 KEI アドバンス 情報セキュリティ管理者
電話番号：03-5276-2731
- 個人情報の利用目的
ご登録された個人情報は、以下に示す利用目的の範囲内で取扱います。
 - ・本プログラムに関連する教材の発送・管理、未提出者への連絡
 - ・合格された大学への受講情報提供
 - ・個人を特定しない形で統計分析
- 個人情報の第三者提供
当社は、次に掲げる場合を除き、お客様の個人情報を第三者に提供することはありません。
 - (1)ご本人様の同意がある場合
 - (2)法令に基づく場合
 - (3)人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることが困難な場合
 - (4)公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることが困難な場合
 - (5)国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合
 - (6)業務を円滑に遂行するため、利用目的の達成に必要な範囲内で個人情報の取扱いの全部又は一部を委託する場合

5. 個人情報取り扱いの委託

当社は事業運営上、お客様により良いサービスを提供するために業務の一部を外部に委託しています。業務委託先に対しては、個人情報を預けることがあります。この場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人情報の適正管理・機密保持などによりお客様の個人情報の漏洩防止に必要な事項を取決め、適切な管理を実施させます。

6. 個人情報の開示等の請求

お客様は、当社に対してご自身の個人情報の開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止または消去、第三者への提供の停止）に関して、当社問い合わせ窓口申し出ることができます。その際、当社はお客様ご本人であることを確認させていただいたうえで、合理的な期間内に対応いたします。開示等の申し出の詳細につきましては、当社コーポレートサイト掲載の「開示対象個人情報の請求手続きについて」をご覧ください。

7. 個人情報を提供されることの任意性について

お客様が当社に個人情報を提供されるかどうかは、お客様の任意によるものです。ただし、必要な項目を提供いただけない場合、当該サービス等が適切な状態で提供できない場合があります。

8. ご本人が容易に認識できない方法により個人情報を取得する場合について

当社運営ウェブサイトは、お客様が再度訪問された際、より便利に当該ウェブサイトを閲覧していただくためクッキー（Cookies）を使用する場合があります。クッキー（Cookies）は、お客様のプライバシーを侵害するものではなく、またお客様のコンピュータへ悪影響を及ぼすことはありません。

また、当社運営のウェブサイトでは個人情報を入力していただく部分にはすべて SSL (Secure Sockets Layer) のデータ暗号化システムを利用しております。ただし、インターネット通信の性格上、セキュリティを完全に保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ窓口】

個人情報保護に関するお問い合わせは、下記窓口にて受け付けております。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-2 ヒューリック麹町ビル 6F

株式会社 KEI アドバンス 個人情報お問い合わせ係

E-mail: privacy@keiadvanced.jp

（受付時間：10:00～17:00 土・日・祝日・年末年始を除く）

<特定商取引法に基づく表示>

- 事業者の名称
名称 株式会社 KEI アドバンス
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-2 ヒューリック麹町ビル 6F
電話番号 03-5276-2731
代表者 代表取締役社長 矢島 敏男
- お問い合わせ
株式会社 KEI アドバンス 入学前教育お問い合わせ窓口
電話番号 0120-520-198
E-mail training@keiadvanced.jp
（受付時間 10:00～17:00 土・日・祝日・年末年始を除く）
- 商品代金
ご案内書をご覧ください。代金は税込表示です。
- 商品価格代金以外の必要料金
教材等の送料は無料です。採点料・添削料は、商品代金に含まれています。本サービスへのお申込み及び受講の際のインターネット接続における通信料・接続料等は受講者のご負担となります。解答用紙を郵送で提出する場合は、提出用封筒の用意及び郵送料は受講者のご負担となります。
- 代金等の支払い時期
すべての講座は、前払方式となっております。ご案内書に記載、またはお申込み時に表示される期日までにお支払いください。

6. 代金等の支払い方法

下記のいずれかをご選択ください。

(1) 申込み時に発行される受付番号を控え、指定のコンビニエンスストアでのお支払い。

(2) 申込み時にオンラインで決済ができるクレジットカードによるお支払い。

(3) 弊社より発送の払込用紙によるお支払い。

7. 申込みの有効期限

ご案内書に記載、またはお申込み時に表示される期限をご確認ください。

8. 商品の引渡時期

ご入金確認後、2ヵ月以内に発送いたします。詳細は、ご案内書に記載、またはお申込み時に表示される時期をご確認ください。

9. 返品に関する特約

(1) 落丁、乱丁または破損がある場合や、お申込みいただいた内容とは異なる教材が届けられた場合は、受講開始日から 30 日以内にお申し出ください。現物と引き換えにて無償で交換させていただきます。

(2) 代金お支払い後のお客様都合による返品、キャンセルはお受けしておりません。また、お客様のお申込み間違いによる商品返品並びに返金もお受けしておりません。お申込み前に内容をよくご確認ください。

10. 受講に必要な動作環境

ご案内書等に記載の推奨環境、または申込受付 Web サイトの「推奨環境」(<https://www.kei-training.com/view/page/recommended2024>) にて必要な環境をご確認ください。

入学前教育プログラム 講座別概要

ウォーミングアップ講座 <人文・社会科学系>

◆ 教材について

- ✧ 課題文を読み、設問に対する解答を解答用紙に記入する記述形式です。
- ✧ 大学での学びで必要となる、「調べる」「考える」「表現する」という3つの力の獲得・向上をめざした教材です。

『調べる』

課題文のテーマについて、文献・辞書・ニュースを調べ、必要となる情報を手に入れよう。

『考える』

様々な情報から必要な情報を拾取選択し、設問に従って自分の意見をまとめよう。

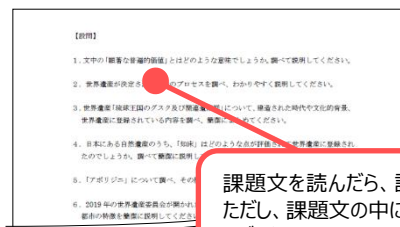
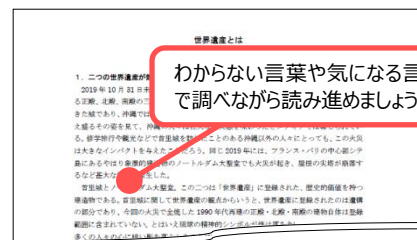
『表現する』

自分の考えや調査してまとめた内容を要約し、第三者へ誤解のないように伝える文章を記述してください。

【課題文テーマ】 ※課題文テーマは毎回異なります。

第1回 世界遺産 / 第2回 SDGs / 第3回 空気を読む

【テキストサンプル】



◆ 推奨環境および受講の流れ

- ✧ 別紙「入学前教育プログラム ご案内」をご参照ください。

大学生活 学びのための「読む」「書く」入門

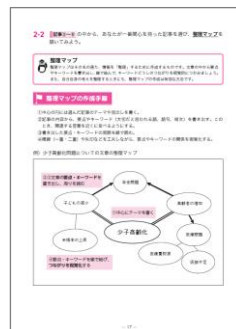
◆ 教材について

- ✧ テキストで学習し、解答用紙に記入する記述形式です。
- ✧ 文章を読む力、それをもとに考える力、考えたことを文章にまとめる力を統合的に養います。

◆ 出題テーマと概要

回数	概要
第1回	「自分を支える言葉」を考えてみよう 新聞記事を読み、さまざまな立場・視点を知ろう
第2回	さまざまな新聞記事から、今のあなたの課題を みつけよう
第3回	比較思考を活用して、自分の考えを レポート形式で書こう

【テキストサンプル】



◆ 推奨環境および受講の流れ

- ✧ 別紙「入学前教育プログラム ご案内」をご参照ください。

教科プログラム 英語

◆教材について

- ◇ 旧センター試験レベルの内容です。高校で学習した内容を総復習するのに最適です。
- ◇ テキストで学習し、確認問題に対する解答を解答用紙に記入（マーク）する形式です。
- ◇ テキストは3冊あり、1回あたり20講程度の構成です。

【学習内容】	
第1回	英語の基本 文の種類 時制 受動態 助動詞 不定詞
第2回	不定詞 動名詞 分詞 分詞構文 準動詞 関係詞
第3回	比較 仮定法 否定・語順・強調など 接続詞

【テキストサンプル】

1. 基本的な文型

動詞の文を文型別の文に書き換えるには以下のような手順をとる。

- ① 目的語を主語にする。
- ② 動詞を「be動詞+動詞の過去分詞」にする。
- ③ 動詞の過去分詞は、動詞に変わる。

【例題1】

原文: The man looked at the picture.

文型別の文に書き換える。

① The picture was looked at by the man.

② The man was looking at the picture.

③ The picture was being looked at by the man.

④ The picture has been looked at by the man.

⑤ The picture had been looked at by the man.

⑥ The picture would have been looked at by the man.

⑦ The picture might have been looked at by the man.

⑧ The picture should have been looked at by the man.

⑨ The picture could have been looked at by the man.

⑩ The picture must have been looked at by the man.

⑪ The picture may have been looked at by the man.

⑫ The picture must not have been looked at by the man.

⑬ The picture need not have been looked at by the man.

⑭ The picture can't have been looked at by the man.

⑮ The picture couldn't have been looked at by the man.

⑯ The picture may not have been looked at by the man.

⑰ The picture must not have been looked at by the man.

⑱ The picture need not have been looked at by the man.

⑲ The picture can't have been looked at by the man.

⑳ The picture couldn't have been looked at by the man.

㉑ The picture may not have been looked at by the man.

㉒ The picture must not have been looked at by the man.

㉓ The picture need not have been looked at by the man.

㉔ The picture can't have been looked at by the man.

㉕ The picture couldn't have been looked at by the man.

㉖ The picture may not have been looked at by the man.

㉗ The picture must not have been looked at by the man.

㉘ The picture need not have been looked at by the man.

㉙ The picture can't have been looked at by the man.

㉚ The picture couldn't have been looked at by the man.

㉛ The picture may not have been looked at by the man.

㉜ The picture must not have been looked at by the man.

㉝ The picture need not have been looked at by the man.

㉞ The picture can't have been looked at by the man.

㉟ The picture couldn't have been looked at by the man.

㊱ The picture may not have been looked at by the man.

㊲ The picture must not have been looked at by the man.

㊳ The picture need not have been looked at by the man.

㊴ The picture can't have been looked at by the man.

㊵ The picture couldn't have been looked at by the man.

㊶ The picture may not have been looked at by the man.

㊷ The picture must not have been looked at by the man.

㊸ The picture need not have been looked at by the man.

㊹ The picture can't have been looked at by the man.

㊺ The picture couldn't have been looked at by the man.

㊻ The picture may not have been looked at by the man.

㊼ The picture must not have been looked at by the man.

㊽ The picture need not have been looked at by the man.

㊾ The picture can't have been looked at by the man.

㊿ The picture couldn't have been looked at by the man.

2. 様々な文型

① 動詞の文を文型別の文に書き換える。

② 動詞の文を文型別の文に書き換える。

③ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

④ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑤ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑥ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑦ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑧ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑨ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑩ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑪ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑫ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑬ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑭ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑮ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑯ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑰ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑱ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑲ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

⑳ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉑ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉒ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉓ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉔ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉕ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉖ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉗ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉘ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉙ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉚ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉛ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉜ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉝ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉞ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㉟ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊱ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊲ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊳ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊴ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊵ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊶ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊷ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊸ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊹ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊺ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊻ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊼ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊽ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊾ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

㊿ 動詞の文を文型別の文に書き換える。

◆推奨環境および受講の流れ

- ◇ 別紙「入学前教育プログラム ご案内」をご参照ください。

河合塾 One 英語 (e-Learning)

* 本書でご案内する河合塾 One の機能や画面イメージは開発中のものも含まれているため、実際の仕様と異なる場合がございます。予めご了承ください。

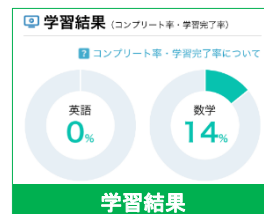
◆教材について

- ◇ パソコンまたはスマートフォン、タブレットによるインターネット学習です。
- ◇ 産業技術総合研究所の最先端 AI が得意・苦手を分析してあなただけの「AI おすすめ学習」*を組み立てます。
- ◇ 自分の意志で単元を選択し、ピンポイントに学習できる「教科・単元選択学習」モードも搭載しています。
- * AI おすすめ学習は、「標準」のみ対応しております。「基礎」は対応しておりませんのでご了承ください。

レベル・機能が異なる2つの講座をご用意しています。いずれかを選びお申込みください。

難 易	河合塾 One 英語 (標準)	標準レベル（旧センター試験程度の内容） 一人ひとりの理解度に応じて最適なコンテンツを提供する「AI おすすめ学習」モードを搭載しています。効率的に学習を進めることが可能です。 「教科・単元選択学習」モードも利用可能です。
	河合塾 One 英語 (基礎)	基礎レベル（英文法の基本を学ぶ内容） 高校で学習した内容を短期間で復習できるように、河合塾 One 英語（標準）から厳選したコンテンツを提供します。基本事項の網羅的な復習が可能です。 「教科・単元選択学習」モードのみ搭載しています。

【画面イメージ】



◆推奨環境および受講の流れ

- ◇ 別紙「入学前教育プログラム ご案内」をご参照ください。

プログラムの受講について

受講の流れ

教材の確認

まずはページ下にあるQRコードを読み取り、自分が取り組む教材を確認してみましょう。教材は、入学する学部学科や受験した入試区分によって種類が異なります。



受講申し込み

Webサイトで申込情報入力後、支払い方法を選択
※詳しい申込方法は、右記のQRコードよりご確認ください。



教材の受取

届いたら中身が揃っているか確認しましょう！

※テキストの数や種類は、
申込内容によって異なります。

- テキスト
- Web課題管理シート
- 学生生活サキドリBOOK
- 学び方ガイド
- ユニットマップ

受講スタート

〈冊子〉のテキストで学び
〈Web〉の課題に取り組めます

提出期日を確認し
早めにスタート！



採点と振り返り

Web課題に取り組むと、すぐに採点結果と解答解説が表示されます。
正解した問題を確認し、間違えた問題を見直して、学習の振り返りを行うことによって、入学前にしっかり理解しておきましょう。

費用・
申込期限日

受講費用

学部学科／入試区分によって異なります。
申込サイトに必要情報を入力して、確認してください。

申込期限日

申込期限日・受講期間は、学部学科／入試区分によって異なります。お手続き完了次第、順次プログラムを発送いたしますので、受講案内書到着から1週間以内を目安にお手続きをしてください。課題には提出期日がありますので、余裕を持って取り組めるよう早めにお申し込みください。
(大学・学校から別途指定がある場合は、そちらに従ってください。)

問い合わせ先

株式会社 進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター
TEL:050-3085-4518 Email:sakidori@ad-mediapartner.com

*土日祝及び年末年始を除く
月曜日～金曜日 9:00～17:00

※メールでの問い合わせ時は、本文に以下を記載のうえ、ご連絡ください。お返事には2～3営業日お時間をいただきます。
①入学予定の大学・学校名、②入学を決めた入試区分、③受講される方のお名前、④お問い合わせ内容
また、sakidori@ad-mediapartner.comからのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

お申し込みはWebサイトから

<https://apply.sakidori-study.ne.jp/regist/mail/4108F>

Webサイトにはさらに詳しい情報を掲載しています！



※個人情報の取扱いについて：プログラム受講に際しご入力いただく個人情報は、「学問サキドリプログラム」受講、アンケートの集計、「成果シート」の作成、入学後の受講結果の指導活用などに限定して利用します。個人情報を業務委託先へ委託業務に必要な範囲で預ける場合があります。

お申し込みは裏面のQRコードから！

「学問サキドリプログラム」で
これからの学びを
サキドリしよう！



1ユニット30分～

テキストとWebで
楽しく計画的に
入学準備ができる



こんな不安や疑問を
学問サキドリプログラムで解決しませんか？



準備って
何をすれば
いいの？

入学後は
学び方が
変わるの？

勉強なんて
入学してからで
いいんじゃない？



入学する前に要チェック！

プログラムの特長や受講した先輩の話は中面へ

大学・学校の学びは
今までと違う！

看護学部 Sさん

授業が専門的で難しくなる

学びたい専門的な授業も始まって楽しいのですが、初めて聞くことも多く、難しくて先生に質問に行くことが増えました(大学ではわからないとき、自分から行動することが大切!)。専門科目でどんなことを学ぶのか、事前にテーマを把握してイメージを持っておくと理解しやすいです。

経済学部 Iさん

自分で調べられる機会が増える

大学では自分の意見を求められることが増え、レポート形式の課題が多くなります。考えを整理して、なぜなんだろう?と思ったことを調べたり、もっと知りたい情報を集めていくと、自分の考えに裏付けができて、まとめることは意外に難しくありません。調べる習慣をつけておくといいと思います。

薬学部 Oさん

高校の知識を応用で使う

大学の授業では、高校で習ったところだなという内容がよく出てきます。特に私の専攻では、「生物」や「化学」は思ったよりも重要でした。高校で学んだことをしっかり復習しておけば、授業もラクになり、期末テストでも点が取れるなど、1年次前期の成績に大いに影響すると思いました。

理工学部 Rさん

自分で学習計画を立てる

大学・学校は高校と比べて時間の自由度が増す一方で、いかに学びを深めるかは自分次第。授業の理解はもちろん、レポート課題や発表のレジュメを期限内にしっかり仕上げるためにも、卒業研究や論文、資格試験に臨むためにも、計画を立ててコツコツ取り組む習慣をつけておく必要があります。

だから...

学生生活のスタートダッシュは準備が決め手!

高校と大学・学校では、学びの内容も取り組み方も変わります。
なにも準備をしていないと授業の理解や課題に追われ、
つまづいてしまうことも・・・

そこで!

入学前の期間に効果的な準備ができる

「学問サキドリプログラム」をご用意しました!

センパイ達が取り組んだ

学問サキドリプログラムとは?

学問系統別に専門的なテーマを先取りしながら、復習のポイントや、
高校とは変わる「学び方」のコツがわかり、入学の準備ができるプログラムです。
あなたの入学予定の学部学科に合わせて教材をお届けします。

(自分が取り組む教材は、ページ右下のQRコードからWebサイトにアクセスして確認してみましょう)

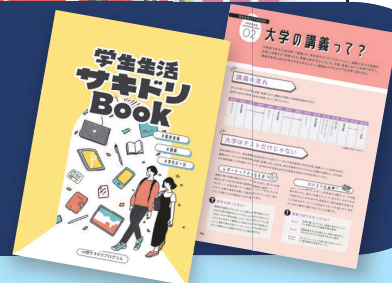


教材と一緒に
お届け!

入学前の気にはあつたけれど...

学生生活サキドリBOOK

入学前に知っておきたい情報が一冊に集約された「学生生活サキドリBOOK」。履修登録や大学・学校の授業、サークル活動など学生生活を充実させるためのコンテンツが盛りだくさん!



Unit 20 ドアの開き方の違い
～「疑問をもつこと」のススメ～

学習のねらい

私たちが毎日利用するドアの「開き方」からも、「文化の違い」を見ることができ。これからあなたは、いろいろな文化背景をもつ人たちとつきあっていくだろう。その人は、外国人かもしれない。あるいは世代の違う日本人かもしれない。相手とうまくつきあうためには、相手の文化をより深く理解することが大切だ。

a～iの【 】のなかからあてはまる方の言葉を選んで○をつけよう。
重要な内容(……線部分など)にマーカーを引こう。

外? 内?

ヒ ロ: 実はこのあいだ、アパートの隣の部屋の住人とトラブルになってしまっ。僕が外出しようとして玄関のドアを開けたら、ちょうど隣の部屋の前を通りかかった隣の住人にぶつかってしまったんだよ。
トオル: きみの不注意が原因なのかな...

隣の住人もゲームをしながら歩いていて前方を見ていなかったし、ドアの近くから歩いていたからぶつかってしまったんだ。真ん中を歩けば、ぶつからなかった。隣のドアが内側には開けば、ぶつからなかった。

「ドア」は、一般的には外側から開く。映画とかを見ていると、人が立てこもっている部屋から出ていくときに、ドアが開いていく。でも、内側から開くドアもあるんだよね。

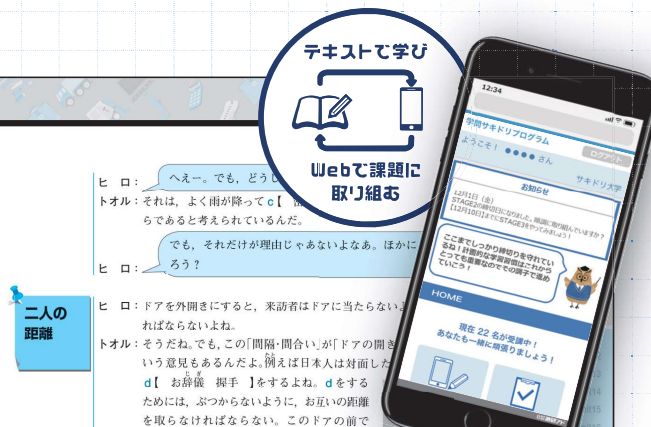
「外開き」と「内開き」の違いがあるのはなぜかな? 「外開き」は、外側から開く。映画とかを見ていると、人が立てこもっている部屋から出ていくときに、ドアが開いていく。でも、内側から開くドアもあるんだよね。

「内開き」は、内側から開く。映画とかを見ていると、人が立てこもっている部屋から出ていくときに、ドアが開いていく。でも、外側から開くドアもあるんだよね。

「外開き」は、外側から開く。映画とかを見ていると、人が立てこもっている部屋から出ていくときに、ドアが開いていく。でも、内側から開くドアもあるんだよね。

「内開き」は、内側から開く。映画とかを見ていると、人が立てこもっている部屋から出ていくときに、ドアが開いていく。でも、外側から開くドアもあるんだよね。

「外開き」は、外側から開く。映画とかを見ていると、人が立てこもっている部屋から出ていくときに、ドアが開いていく。でも、内側から開くドアもあるんだよね。



POINT 1 専門分野を身近なテーマで予習できる

POINT 2 自分で調べ、考えて、書く習慣が身に付く

POINT 3 専門分野につながる知識の復習ができる

POINT 4 計画的な学習習慣が定着する

センパイ受講生アンケート

学問サキドリプログラムを受講してよかった

95.8%

自分に不足していた力や苦手分野がわかった

96.8%

大学・学校での学びが楽しみなった

93.3%

※「学問サキドリプログラム」受講アンケートより

あなたが
取り組む教材を
見てみよう!



プログラムの詳細や先輩の声を紹介した動画も見られるよ!

入学準備教育「学問サキドリプログラム」のご案内

合格おめでとうございます。

保護者の方々にとって、これまで経験のない急激な社会環境の変化の中では、先入観や既成概念にとらわれず、お子さまと一緒に大学・学校での学びを見つめていくことがこれまで以上に重要になるでしょう。入学前のいま、期待とともに不安も抱いておられるかもしれません。この案内書では、本学が教育支援の一環として行っている入学準備教育について紹介しています。安心して大学・学校生活をスタートできるよう、ご一読いただければ幸いです。

「入学準備教育」とは？

入学準備教育は、全国の大学のうち約9割が実施しており、近年は実施する大学がますます増える傾向にあります。入学準備教育の実施背景には、下記の2つの視点があります。

高校と大学・学校の学びは違い 「主体的に学ぶ姿勢」が必要

大学・学校では、興味・関心に合わせて自由に学ぶことを選べる多くの機会に恵まれる一方で、自身がめざす進路に向けて、自ら計画を立てて、実行していく自主性が必要になります。
大学・学校での学びに対応できるよう、入学前から主体的な姿勢・行動ができるように習慣をつけておくことが大切です。

基礎を復習、苦手分野を確認し 入学後の学びの質が向上

合格してから入学までの期間をどう過ごすかが、その後の学びの質を左右します。この期間を準備期間ととらえ、高校までの基礎の復習や、入学後に必要となる知識やスキルの確認、お子さま自身の得意分野・苦手分野を把握することにより、入学後の学びをイメージし、自信をもって大学・学校生活をスタートできるようになります。

「入学準備教育」の特徴は？ 受講するとどんなメリットが？

本学の入学準備教育の特徴



入学後の学びに沿った内容に取り組み、入学後に必要となる知識・スキルへの理解を深めます。



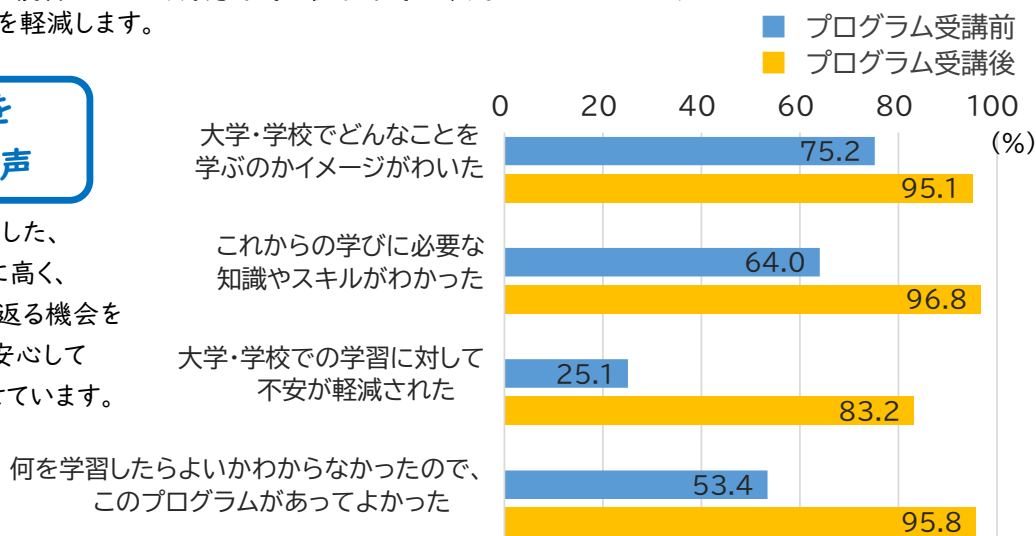
身近なテーマを用いた課題を、調べ学習を通して取り組んだり、推奨の受講スケジュールをもとに自身で学習計画を立てたりすることによって、主体的な学習習慣を身に付けます。



高校までの学びを復習しながら、得意分野と苦手分野を確認することによって、学習面での不安を軽減します。

入学準備教育を 受講した先輩の声

入学準備教育を受講し入学した、現・1年生の満足度は非常に高く、学びへの準備や自分を振り返る機会を入学前に設けることにより、安心して入学後の学習をスタートさせています。

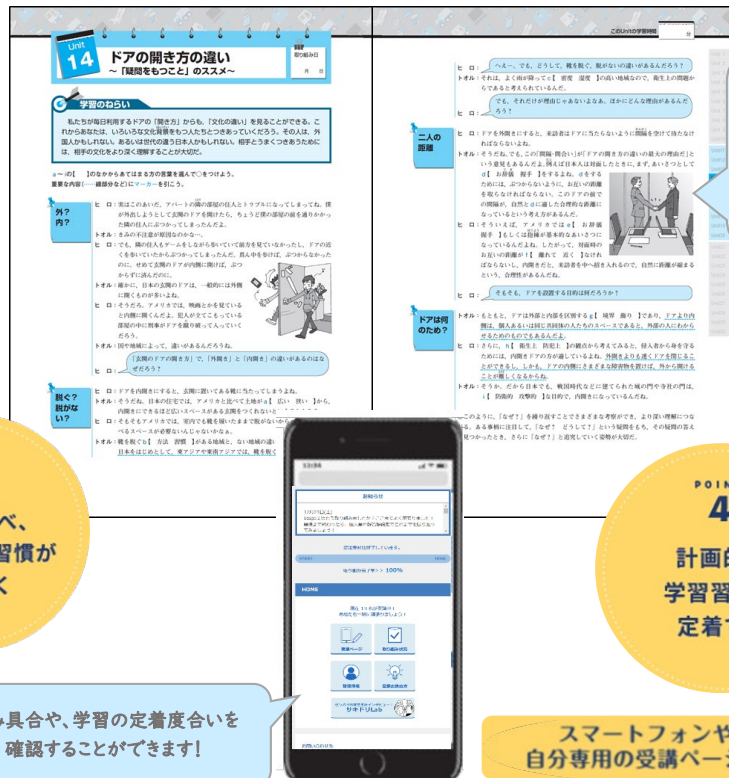


※2024年度入学学生全国平均

「入学準備教育」教材の詳細とお申し込み方法は裏面へ！

学問サキドリ プログラムは

書き込める「紙」のテキスト+「Web」の課題を解いて即時採点&振り返り。
ご自身で理解度を確認しながら、学習内容を定着させることができます。



図や表などで
分かりやすく解説。
高校で履修していない分野も
最後まで1人で
取り組むことができます。

POINT 3
専門分野につながる
知識の復習が
できる

POINT 4
計画的な
学習習慣が
定着する

進み具合や、学習の定着度合いを
確認することができます！

スマートフォンやパソコンで
自分専用の受講ページにアクセス！

■受講教材



高校までの学習の振り返りと
入学後の学びをサキドリする
「スタートBOOK GlobalView英語」

■世界の国々の地理や歴史、文化を紹介し、日本と世界との共通点や違いを知り、入学後の学びへの興味・関心を高めます。

■英語（長文の要約、日本語訳の穴埋め、会話文の選択、単語の確認など）を交えて学習します。

■受講期間の目安

教材到着後、2か月を目安にご受講いただきます。（※）

★「スタートBOOK」テキストは30回分の「Unit」で構成されており、1Unitは30分程度で解けるボリュームです。
無理なく進められる推奨受講スケジュールが教材に同封されますので、計画的に課題に取り組むことができます。
※教材発送タイミングによって受講期間は異なります。お申し込み手続き完了後、約1週間程度で教材を発送いたします。

■受講料（税込）

25,300 円

※選択された教材によって、受講料が異なる場合がございます。詳細は下記QRコード・URLよりご確認ください。

お申し込みは
今すぐ！

①申し込みサイトへアクセスし、必要な情報を入力

<https://apply.sakidori-study.ne.jp/regist/mail/4108F>

②受講料のお支払いは、「コンビニ前払い」または「代金引換」

※この案内書到着から10日以内を目安にお申し込み手続きをお願いいたします。

【問い合わせ先】ベネッセグループ 株式会社進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター
☎ 050-3085-4518 ※土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く月曜日~金曜日 9:00~17:00
✉ sakidori@ad-mediapartner.com
※①入学予定の大学・学校名 ②入学を決めた入試区分 ③ご自身またはお子様のお名前
④お問い合わせ内容 を本文に記載のうえ、ご連絡ください。
※返信はお問い合わせのメールアドレス宛に差し上げます。お返事まで2~3営業日お時間をいただきます。
※「sakidori@ad-mediapartner.com」からのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

※個人情報の取扱いについて：プログラム受講に際しご入力いただく個人情報は、「学問サキドリプログラム」受講、アンケートの集計、「成果シート」の作成、入学後の受講結果の指導活用などに限定して利用します。
個人情報を業務委託先へ委託業務に必要な範囲で預ける場合があります。

